

YOSHIDA

再配信※ WEBセミナー

※2025年3月2日（日）に対面・WEB配信にて実施したセミナーの再配信となります

“管理栄養士”と歩む これからの歯科医院

～口腔機能管理の新たな可能性～

2025. 9/20 土 ~ 2025. 10/20 月
配信期間

受講料 無料

YOSHIDA × **森永乳業クリニコ株式会社**

超高齢化社会が進み、昨今の保険改定もあり、
国を挙げての更なる医科歯科連携・訪問診療の推進および
口腔機能管理の重要性が叫ばれています。

口腔内だけでなく全身の健康に貢献し、
患者さんの健康寿命を延ばすこと、QOLを向上させることの大切さ。
“歯科医療”の側面から、“歯科医療”だからこそできる
栄養指導について学べるセミナーです。



管理栄養士
稲山 未来 先生



歯科医師
山下 宗 先生



管理栄養士
手塚 文栄 先生



歯科医師
押村 憲昭 先生



管理栄養士
中村 美紀 先生

お申込み

ヨシダのホームページよりお申込みください。

スマホからはQRで簡単アクセス▶

ヨシダ



<https://www.yoshida-dental.co.jp>



お申込みから受講までの流れ

本セミナーはオンデマンド配信です。配信期間中はいつでも、何度でも視聴できます。



ヨシダホームページより

お申込み

※G-PLUSへの会員登録が必要です。



ご登録のアドレスへ
申込み完了メールが
届きます



開催日時になったら
PCや携帯からセミナー
視聴ページへアクセス

※受講の際はスピーカーではなく、ヘッドセットやイヤホンのご使用をお勧めします。
※通信不具合によりご参加・ご視聴いただけない場合の保証はできませんので、予めご了承ください。

株式会社 **ヨシダ** 器材部 TEL.03-3845-2931 (平日10:00-17:30)

ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

管理栄養士



歯科医師とともに歩む要介護高齢者の栄養管理

～口腔機能から考える食支援～

稲山 未来 先生

Kery栄養パーク 代表
ふれあい歯科ごとう 非常勤管理栄養士
東京都健康長寿医療センター研究所 非常勤技術員
株式会社モテギ Sunnydays café 木曜日担当シェフ
学校法人太田アカデミー
太田医療技術専門学校歯科衛生学科 非常勤講師
管理栄養士、認定在宅訪問管理栄養士、介護支援専門員
認知症ケア専門士、健康咀嚼指導士、フレイルサポート栄養士
東京都栄養士会 新宿支部長
新食研認定栄養ケアステーション 管理者

要介護高齢者の口腔機能の低下は、低栄養やサルコペニアのリスクを高め、食の楽しみを損なう事にも繋がります。しかしながらこれまでの研究により、口腔機能が改善しても栄養指導が伴わなければ栄養素摂取量が変わらないことが分かっています。本講演では、歯科医師と管理栄養士が連携し、口腔機能に応じた食支援を行うことで、美味しく安全に必要な栄養を摂取できる方法について症例を通してご紹介致します。

歯科医師



多職種連携の向こう側 ～1医院に6億円を投資した理由～

山下 宗 先生

2007年に東北大学歯学部卒業後、埼玉県草加市の義歯専門のクリニックで7年間副院長を勤めた後に、2015年神奈川県相模原市にやました歯科医院を開院。
2023年にJR淵野辺駅前に健康ステーションとして移転開業。認定医、専門医が在籍し、MTM予防歯科を中心にインプラント、義歯、審美歯科、矯正と地域の1.5次医療機関として、チーム医療に取り組んでいる。

最近巷で良く聞かれる多職種連携ですが、今回は管理栄養士や理学療法士と描く次世代型歯科医院経営についてお話しさせていただきます。総工費6億円をかけた健康ステーションをベースに、どうやって地域社会と連携しながら患者の全身の健康を守るのか?特に、最近話題の高齢者における口腔機能低下症や小児における口腔機能不全症など、今までの歯科医療以外からのアプローチが必要な課題に対して、多職種との連携がどのように役立つかを具体的な症例など満載で紹介します。

管理栄養士



歯科情報が生きる子どもの食事お困りごと相談

手塚 文栄 先生

管理栄養士・准看護師
大学、栄養士養成校卒業後、管理栄養士として20年勤務。
障害者歯科医との偶然的出会いから摂食相談をはじめ20年。歯科と栄養二足のワラジの会代表
土浦摂食カンファレンス運営
認定栄養ケアステーションふらっと 食育担当
監修・共著「歯科医院で伝えたい栄養のこと」(医歯薬出版)

食べない、食事に時間がかかる、詰め込んで危ないなど、新米ママパパを悩ませる食の困りごと。保育や栄養の視点で解決しないとき、強力な助っ人になるのが歯科の視点です。栄養士が歯科に勤務して知った目からウロコのお口の話。逆にびっくりされた栄養の知識をお話いたします。

歯科医師



歯科医療における管理栄養士の活躍の可能性

押村 憲昭 先生

2011年 愛知学院大学歯学部卒業後、附属病院 研修医終了
静岡・名古屋市内の医院にて勤務
2018年、おしむら歯科にて勤務
2020年、かすみ・おしむら歯科医院開業
所属学会
日本皮膚免疫アレルギー学会/日本糖尿病学会
日本顎咬合学会/日本歯内療法学会/日本歯周病学会

これからの歯科医療においては、ゴール設定は大きくシフトチェンジしてゆきます。当院では、咀嚼機能の回復を通じてそこにとどまらず正しい栄養摂取をサポートする重要性を考え管理栄養士との連携により、患者一人ひとりに合った治療法を提案し、栄養状態を良好にする事と、食事を楽しむためのアプローチを行ってゆきます。これからの歯科医療が社会構造の中で何を目指してゆくのか。【口腔・栄養・リハビリ】三位一体の意味をしっかりと話しさせていただきます!

管理栄養士



『食べる』の入り口から全身の健康サポートを

～当院での管理栄養士の役割～

中村 美紀 先生

大学卒業後、小学校栄養職員として学校給食管理を行う。
その後市町村行政栄養士として母子及び成人保健事業等を行う。
健康運動指導士の資格取得し、
整形外科にてアスリート等の栄養サポート
および高齢者向けの運動指導を行う。
現在、かすみ・おしむら歯科・矯正歯科・口腔機能クリニックで
常勤管理栄養士として食事・栄養サポートを行う。

歯科医院では、患者様の口腔状態を把握してから食事・栄養のサポートができるため、さらに寄り添った支援ができます。また定期的に予防で通院できる医療機関であるため、継続的な食事・栄養のサポートができる貴重な環境であると感じています。当院での取り組みや症例等を交えながら当院の管理栄養士の役割を紹介させていただきます。